

マクロン大統領によるAI政策に関するスピーチ (2023年11月17日)

※機械翻訳等を用いた仮訳

● 1

AIに特化した欧州規模の会議が行われる今日という日の重要性を強調したい。AIが私たちの生活に与える影響はますます大きくなっているが、私は未来を確信している。私たちは、戦争や緊張を伴う気候変動の時代に生きており、AI、特に生成AIは、計り知れない可能性を切り開く、大きな発展のひとつである。それが、私たちがAI委員会を設立（往電第3041号参照）し、来年パリでAIサミットを開催する理由だ。

● 2

我々の戦略を思い出してもらいたい。大切なことは、第一に、私たちの技術的主権だ。フランスは、重要な企業と才能を持ち、トップに居続けなければならない。フランスは5年前、15億ユーロの投資を伴う戦略でこの分野のパイオニアとなった。研究機関や研究センターを設立し、AI分野の卒業生を2倍に増やし、博士課程の学生を500人増やした。現在、フランスのエコシステム全体が人材と企業で溢れかえっており、我々はそれを動員している。

● 3

フランス2030計画による投資で、物事を加速させなければならない。特に数学において、より多くの有能な人材を育成する必要があり、コンピューティング・インフラの整備をより迅速に進める必要がある。公共投資は動き出しているが、我々は民間投資も必要としている。

● 4

脱炭素エネルギーも必要であり、我々が推し進めているベルフォール戦略（原子力に関する戦略）は強みだ。また、大規模で質の高いデータベースが必要だが、我々の、どちらかというと中央集権的なモデルにより、こうしたデータベースは既に持っている。引き続きこうしたデータベースを維持していこうとしている。

● 5

また、私はオープンソースの大いなる信奉者であり、それをフランスの強みにする必要がある。我々は、研究の才能を集中させるためにAIクラスターを設立し、大規模な独立研究に資金を提供している。Inria、CEA、CNRS、また、ポスト生成AIの破壊的イノベーションを生み出すために行われている民間主導の研究プログラムに資金を多く提供している。

● 6

ジャン・ゼイ (Jean Zay) のスーパーコンピューターは拡張される予定で、これは将来のスーパーコンピューター、特にエクサスケールコンピューティング (当館注：1秒間に数十億回演算を行うことが可能な極めて高性能なスーパーコンピューター) を考慮に入れなければならない。これらの技術を手に入れたら、供給側と需要側の両方で経済全体に普及させる必要があり、我々の投資はこれに貢献することになる。AIは産業機械であると同時に、文明的な挑戦でもある。例えば、最近ヴィル・コトレにオープンした「フランス語国際都市」を思い出して欲しい。我々は、AIの基盤モデルが英語だけでトレーニングされないようにしなければならない。AIは、私たちの言語に対する考え方を反映したものでなければならない。そうすれば、フランスの芸術家たちが望むなら、創造的な目的のためにそれを使うことができる。そのため、著作権や関連する権利を保護しながら、データベースをオープンにしていく方針をとっている。ヴィル・コトレは、このアプローチの中心になるだろう。私は最先端の技術革新と文化の普及を対立させているのではない。

● 7

規制はイノベーションの敵ではない。ただ、良いモデルを定義することが必要なのではなく、市民に提供されるサービスが、市民にとっても、他の経済プレーヤーにとっても、そして民主主義にとっても安全であることを保証することが必要なのだ。民主的に議論できる、安全で公正で透明性のあるモデルこそが重要であり、こうした観点から、市民が個人データを管理できるようにし、知的財産を保証し、民主主義にとって重要な問題である情報の信頼性を確保する必要がある。AI委員会は、これらの問題についての提言を行うことを任務としており、私たちは研究を強力に支援する必要がある。

● 8

規制の問題には、欧州と非欧州のパートナーを巻き込む必要がある。欧州のAI規制に関する作業では、技術そのものよりも用途を規制するべきで、イノベーションを維持するために、規制は抑制的でなければならない、懲罰的であってはならない。G7を通じた国際的な

交流などを踏まえ、私たちはAIのためのグローバル・パートナーシップ（GPAI）を設立し、現在では28カ国とEU全体が参加しており、最近ではロンドン・サミットやパリ平和フォーラムが開催された。

● 9

来年前半には、フランスが規制措置に関する具体的な提案を行いたいと考えており、今後数週間はそのための協議に費やされる。EU や少数国に限定されないプラットフォームとなるよう、OECD とも可能な限り幅広く協議を行う予定だ。2024 年前半がその基礎となるはずである。